

1-2 居住理由と前住地

居住理由は「通勤・通学が便利」が2割、千葉県内からの転入は4割。

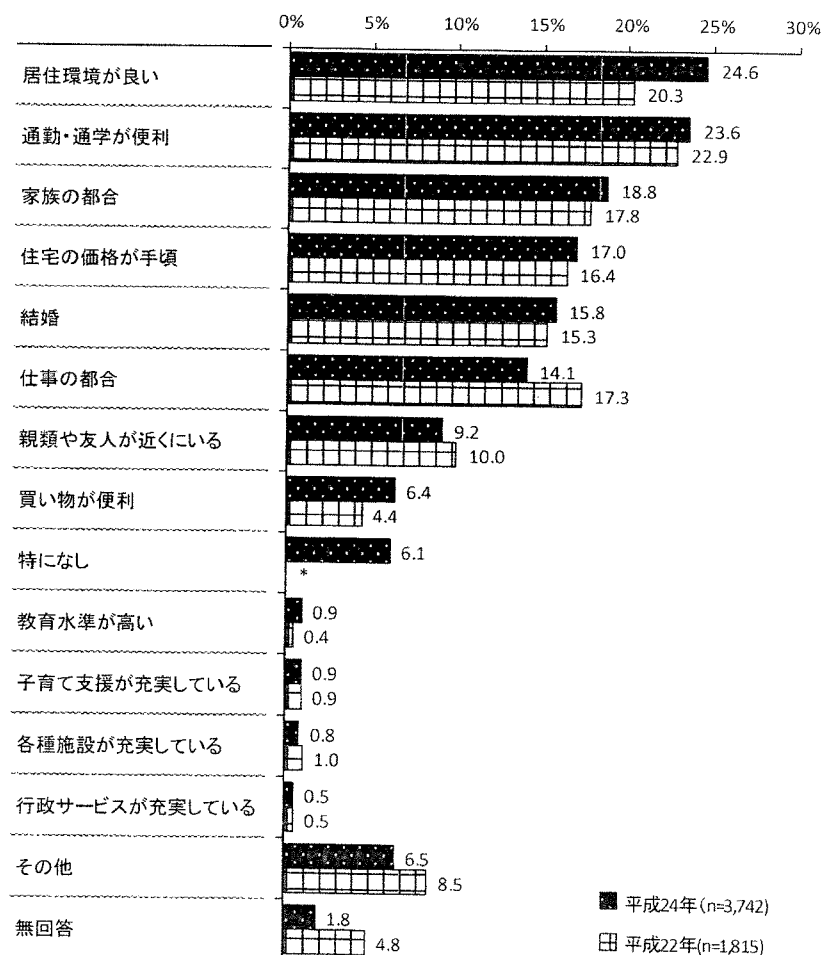
問1-1 ※問1で、「1年未満～20年以上」を選ばれた方のみ、ご回答ください。

習志野市にお住まいになった主な理由は何ですか。(〇は2つまで)

習志野市に住むようになった3,742人に理由を聞くと、「居住環境が良い」が24.6%で最も多く、次いで「通勤・通学が便利」が23.6%、「家族の都合」が18.8%となっています。

前回調査との推移をみると、「居住環境が良い」は4.3ポイント増加し、「仕事の都合」は3.2ポイント減少しています。

図 1-2-1



※「特になし」は平成24年度より追加

性別にみると、男性は女性より「通勤・通学が便利」が8.9ポイント、「仕事の都合」が5.9ポイント高く、女性は男性より「結婚」が10.1ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「家族の都合」は20代で4割を占めています。年齢が高くなるにつれて「居住環境がよい」は増加傾向となっています。

居住年数別にみると、「居住環境がよい」は香澄・芝園で4割弱と多く、秋津・茜浜や袖ヶ浦東、向山でも3割を超えています。「通勤・通学が便利」は谷津、向山、津田沼で3割となっています。

居住年数別にみると、「住宅の価格が手頃」「結婚」は1年未満で2割以上と多くなっています。「通勤・通学が便利」は1年以上の居住年数で2割半ばを超えています。居住年数が長くなるにつれて「居住環境がよい」は増加しています。

表 1- 2- 1 居住理由：性別・年齢別、居住地区別、居住年数別

		全 体 (n)	居住環境がよい	住宅の価格が手頃	仕事の都合	通勤・通学が便利	買い物 が便利	教育水準 が高い	各種施設 が充実している	結婚	家族の 都合	親類や友人 が近くにいる	行政サー ビスが充実している	子育て支 援が充実している	特になし	その他	無回答
全体		3,742	24.6	17.0	14.1	23.6	6.4	0.9	0.8	15.8	18.8	9.2	0.5	0.9	6.1	6.5	1.8
性別・年齢別	男	1,606	26.1	17.7	17.4	28.6	5.9	0.9	0.7	10.2	16.9	8.3	0.7	0.7	7.0	6.9	1.7
	女	2,089	23.5	16.4	11.5	19.7	6.7	0.9	0.9	20.3	20.3	10.1	0.2	1.1	5.2	6.2	1.9
	20代	282	13.8	7.8	13.1	23.0	6.4	0.7	-	16.0	40.8	6.0	-	0.7	3.5	7.4	0.4
	30代	608	20.7	18.6	16.6	25.0	6.1	1.3	0.5	20.6	20.2	10.9	0.2	2.1	3.1	4.4	0.3
	40代	614	22.5	14.3	16.3	28.8	6.2	1.3	0.8	15.6	21.0	15.1	-	1.8	2.9	7.8	0.5
	50代	532	26.7	14.1	16.4	25.0	7.0	0.9	1.3	15.0	20.1	9.0	-	0.4	4.3	7.0	1.7
	60代	817	27.7	23.0	13.7	24.7	4.9	0.7	0.5	16.6	13.5	6.0	0.7	0.5	7.7	5.9	1.8
	70歳以上	877	28.7	16.9	10.1	17.2	7.8	0.6	1.3	12.4	13.1	8.3	1.1	0.2	10.9	7.0	4.3
居住地区別	谷津	342	25.1	10.5	15.2	31.0	8.5	1.5	0.6	14.9	19.0	5.8	0.3	0.9	6.1	9.4	1.8
	向山	367	33.5	17.2	12.3	30.8	7.4	0.8	0.8	11.7	18.8	9.3	0.3	0.3	3.5	6.0	0.8
	袖ヶ浦西	206	18.0	17.0	9.2	26.7	9.7	-	1.0	17.5	19.4	10.7	-	-	10.2	3.9	1.0
	袖ヶ浦東	101	33.7	12.9	11.9	11.9	3.0	-	1.0	15.8	15.8	10.9	-	1.0	10.9	5.0	1.0
	津田沼	353	19.8	9.3	20.1	33.7	12.2	0.3	0.6	13.6	17.0	9.9	-	0.6	3.4	6.2	1.1
	鷺沼・鷺沼台	259	20.8	16.2	12.7	25.7	4.2	0.8	0.4	22.0	17.0	10.8	0.8	0.8	6.6	5.8	1.2
	藤崎	323	22.3	18.0	17.0	26.6	7.4	1.2	0.6	15.5	17.6	7.7	0.3	1.2	5.3	8.0	1.5
	大久保・泉・本大久保	321	23.4	13.1	13.7	18.1	6.9	1.6	0.6	17.1	23.1	9.7	-	1.6	7.2	6.2	2.8
	本大久保・花咲・屋敷	344	24.7	27.6	11.3	24.1	3.2	1.2	0.6	13.7	18.3	9.9	0.9	0.9	6.4	5.8	1.5
	実籾・新栄	282	16.0	18.1	12.8	18.1	2.1	0.4	0.4	21.3	19.9	11.3	0.7	1.1	8.9	5.0	1.4
	実花	198	17.7	17.2	22.7	12.1	7.6	-	0.5	20.2	19.7	7.1	1.0	1.0	8.6	5.1	0.5
	東習志野	271	24.7	21.8	15.1	10.7	6.6	1.5	1.5	17.7	16.6	10.3	1.5	2.2	6.3	5.2	4.4
	秋津・茜浜	199	36.7	23.1	10.1	21.6	3.5	1.5	3.0	8.5	22.1	7.5	-	0.5	3.0	7.5	4.5
	香澄・芝園	161	38.5	16.8	8.7	21.1	1.2	1.2	0.6	13.0	17.1	9.9	0.6	0.6	3.7	11.8	2.5
居住年数別	1年未満	118	16.1	22.9	17.8	22.0	10.2	1.7	-	20.3	15.3	9.3	-	0.8	4.2	6.8	-
	1～5年未満	505	18.4	21.8	18.6	27.3	8.5	2.0	0.8	16.4	17.0	11.9	0.8	1.6	2.6	6.9	0.6
	5～10年未満	476	22.9	16.6	18.5	26.9	5.5	0.4	0.8	15.8	18.5	10.3	0.4	1.3	3.6	5.3	1.7
	10～20年未満	696	27.2	14.1	9.9	26.1	8.5	0.6	1.1	12.4	23.6	10.6	0.3	1.0	5.6	6.9	1.1
	20年以上	1,947	26.2	16.5	13.1	21.0	5.0	0.9	0.7	16.6	17.8	7.8	0.5	0.6	8.0	6.5	2.6

1-3 住みよさ

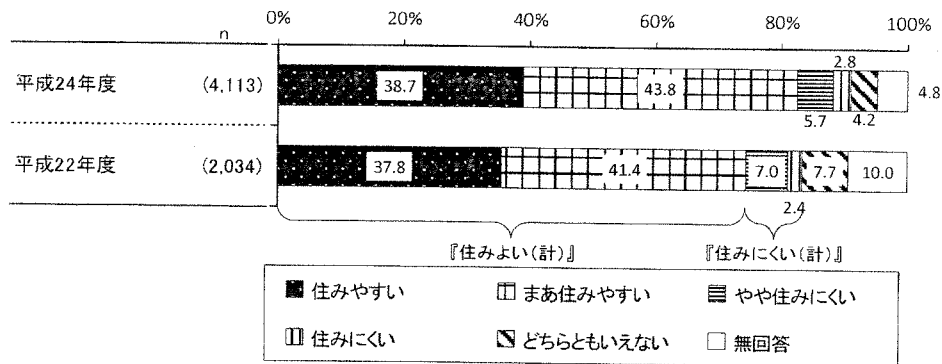
『住みよい』は8割。

問2 あなたが現在お住まいの場所は、住みやすいと感じますか。(1つだけに○)

現在の居住地の住みやすさについては「まあ住みやすい」が43.8%で最も多く、「住みやすい」の38.7%と合わせた『住みよい』が82.5%となっています。

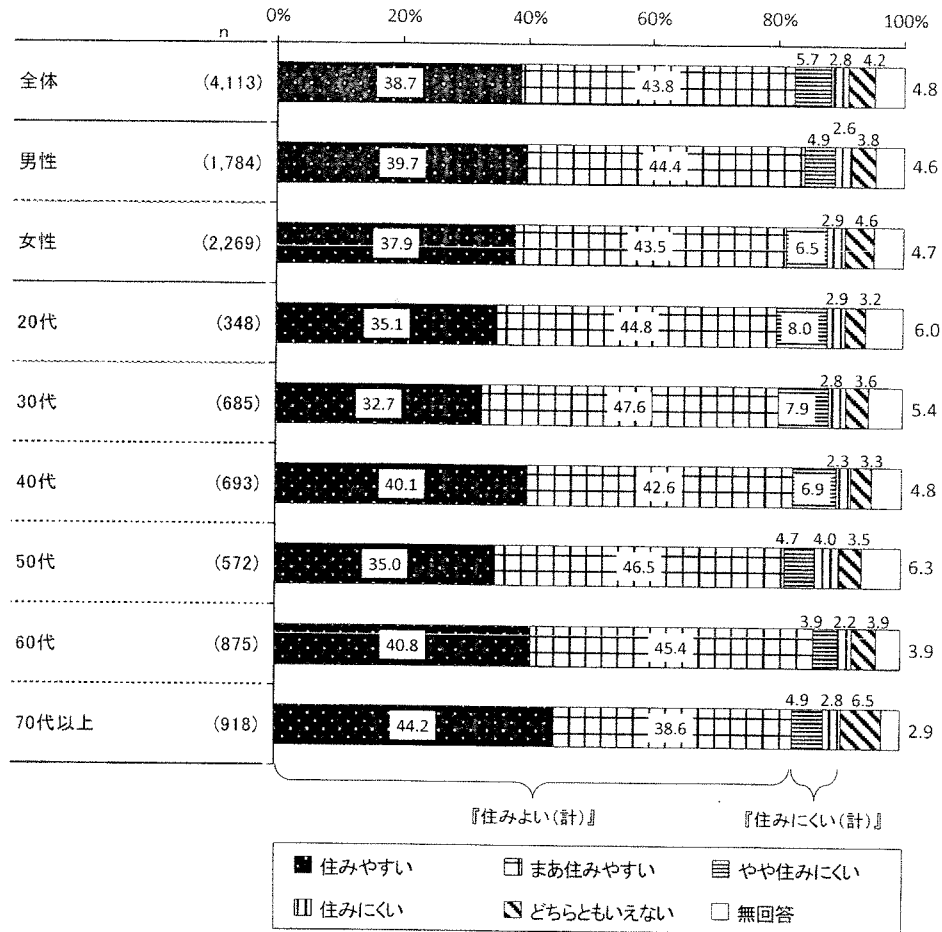
前回調査との推移をみると、「住みやすい」も「まあ住みやすい」も割合が増えています。また、『住みにくい』は減少傾向となっています。

図 1-3-1



性別にみると、男性と女性で同じような傾向となっています。
 年齢別にみると「住みやすい」は30代で3割と最も少ないですが、40代以上は増加傾向となっています。『住みよい』は20代の79.9%を除く全年代で8割を超えています。

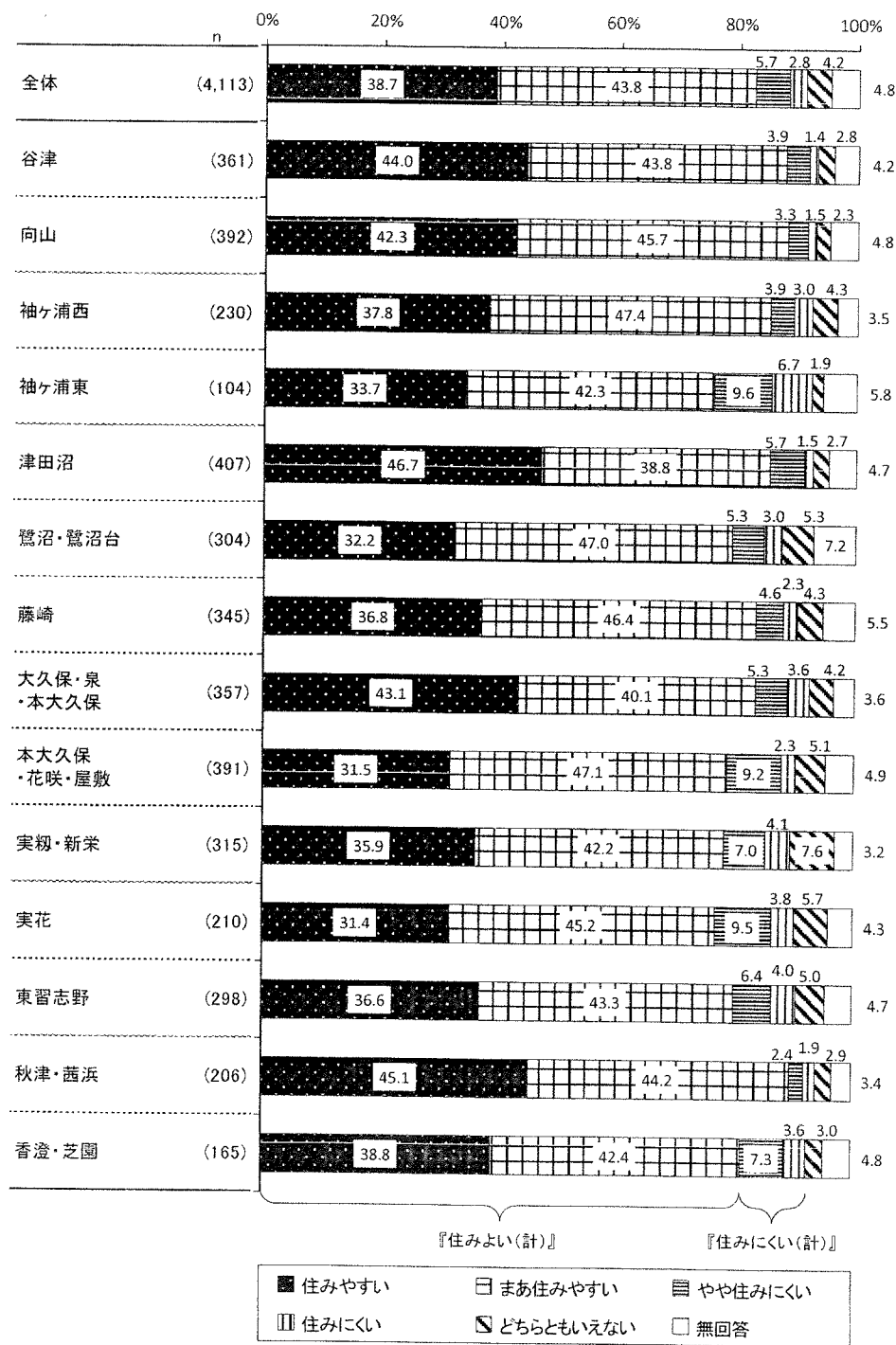
図 1- 3- 2 住みよさ：性別・年齢別



居住地区別にみると『住みよい』は秋津・茜浜が89.3%で最も多く、次いで向山88.0%、谷津が87.8%となっています。

『住みにくい』は袖ヶ浦東で16.3%、実花で13.3%となっています。

図 1-3-3 住みよさ：居住地区別



1-4 住みよい理由と住みにくい理由

住みよさは「交通の便利さ」／「交通の不便さ」に左右される。

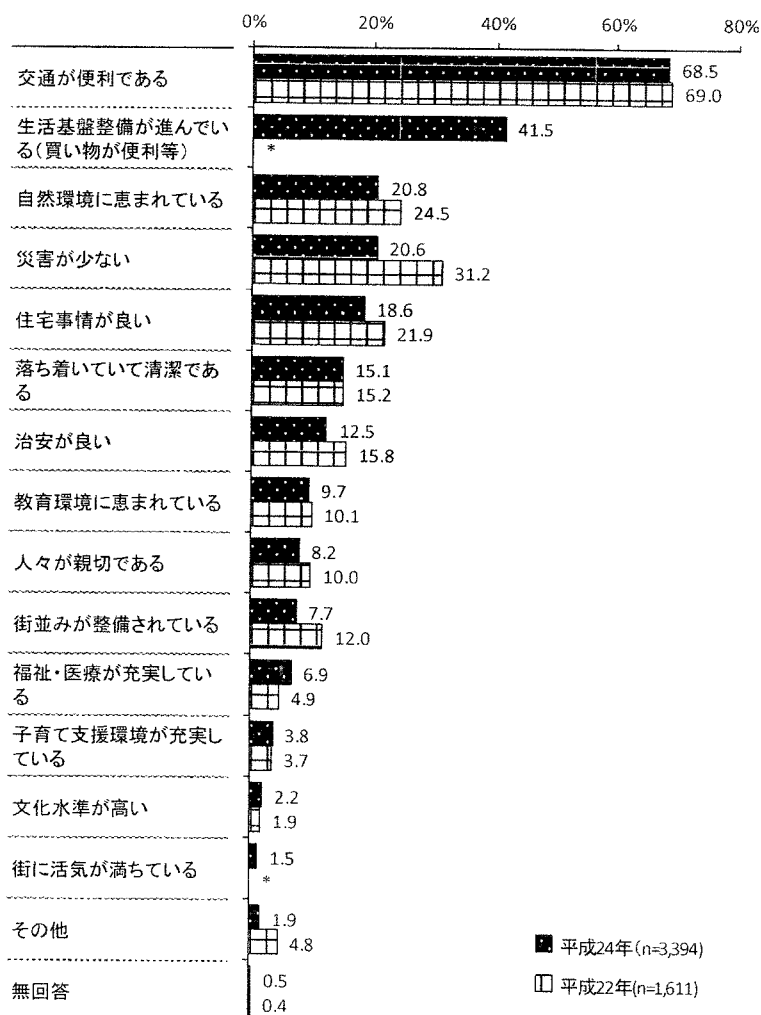
問2-1 ※問2で、「住みやすい」「まあ住みやすい」を選ばれた方のみ、ご回答ください。

住みやすい、まあ住みやすいと感じる理由は何ですか。(〇は3つまで)

習志野市が住みやすいと答えた3,394人に理由を聞くと、「交通が便利である」が68.5%で最も多く、次いで「生活基盤整備が進んでいる(買い物便利等)」が41.5%、「自然環境に恵まれている」が20.8%となっています。

前回調査との推移をみると、「災害が少ない」が10.6ポイント、「街並みが整備されている」が4.3ポイント減少しています。

図 1-4-1



※「生活基盤整備が進んでいる」は平成24年度より追加

※「街に活気が満ちている」は平成24年度より追加

性別にみると、男性と女性で同じような傾向です。

年齢別にみると、全ての年代で「交通が便利である」が6割半ばから7割と最も多くなっています。「生活基盤整備が進んでいる（買い物便利等）」は20代で5割と最も多く、年齢層が上がるにつれて減少傾向にあります。「災害が少ない」と「自然環境に恵まれている」は60代で多く、それぞれ3割弱、2割半ばを占めています。

居住地区別にみると「交通が便利である」は津田沼で9割を超えています。実花、東習志野では3割にとどまっています。「生活基盤整備が進んでいる」は津田沼で6割、袖ヶ浦西と実花で5割を超えています。袖ヶ浦東では2割を下回っています。

居住年数別にみると、「生活基盤整備が進んでいる」が1年未満では5割を超えています。また、居住年数が長くなるにつれて「災害が少ない」は増加傾向となっています。

表 1- 4- 1 住みよい理由：性別・年齢別、居住地区別、居住年数別（上位10項目）

		(%)										
		全 体 (B)	交通が 便利である	生活基盤 整備が進んでいる (買い物便利等)	自然環境 に恵まれている	災害が 少ない	住宅事情 が良い	落ち着 いて清潔である	治安が 良い	福祉・医 療が充実している	教育環 境に恵まれている	街並み が整備されている
全体		3,394	68.5	41.5	20.8	20.6	18.6	15.1	12.5	6.9	9.7	7.7
性別・ 年齢別	男	1,500	70.0	40.3	20.9	19.6	19.5	15.5	13.9	8.8	8.2	7.9
	女	1,846	67.6	42.7	20.9	21.2	17.9	14.5	11.2	5.3	11.0	7.6
	20代	278	70.1	50.0	11.5	8.3	12.9	16.5	15.8	4.3	9.4	6.8
	30代	550	64.2	48.5	18.0	10.2	18.5	13.5	10.4	4.4	11.5	7.1
	40代	573	68.8	46.8	18.2	14.8	21.8	14.1	10.3	4.5	16.9	5.4
	50代	466	71.0	42.7	21.5	21.2	19.5	16.1	14.6	4.1	8.2	11.8
	60代	754	69.5	39.0	25.2	29.0	19.1	17.2	13.7	6.4	6.0	8.6
	70歳以上	760	68.2	31.1	23.6	28.2	17.1	13.6	12.0	13.8	7.6	6.4
居住地区 別	谷津	317	78.5	45.7	10.4	15.8	18.0	13.2	13.9	6.9	18.0	3.5
	向山	345	82.0	41.7	34.5	9.9	17.1	19.7	12.8	7.2	4.6	5.2
	袖ヶ浦西	196	81.6	55.1	27.0	5.6	10.7	8.2	11.7	8.7	2.0	2.6
	袖ヶ浦東	79	59.5	17.7	21.5	3.8	30.4	29.1	22.8	8.9	6.3	27.8
	津田沼	348	92.0	60.1	6.0	15.5	15.8	8.6	10.9	5.2	7.8	5.5
	鷺沼・鷺沼台	241	68.5	29.5	19.1	26.6	23.7	15.8	17.0	6.2	5.0	5.4
	藤崎	287	78.7	47.7	16.7	18.5	20.9	11.5	8.4	3.1	7.0	4.5
	大久保・泉・本大久保	297	70.4	47.5	13.8	27.9	15.8	10.4	11.8	9.4	12.8	6.4
	本大久保・花咲・屋敷	307	61.2	26.7	21.2	28.0	20.5	20.8	12.4	7.5	11.1	5.5
	実籾・新栄	246	58.5	28.9	22.0	32.5	14.2	14.6	13.0	9.3	13.4	4.1
	実花	161	33.5	52.8	16.1	40.4	18.6	16.1	12.4	6.2	5.6	6.2
	東習志野	238	30.7	42.4	20.6	39.9	23.9	11.3	11.3	8.0	22.7	6.7
	欣津・茜浜	184	67.9	28.8	41.3	6.5	18.5	22.3	13.0	7.1	5.4	23.9
	香澄・芝園	134	53.7	30.6	41.8	3.7	22.4	26.1	9.7	3.7	6.7	32.1
居住年 数別	1年未満	93	58.1	51.6	17.2	4.3	25.8	17.2	9.7	2.2	8.6	5.4
	1～5年未満	408	61.3	46.3	19.1	6.6	20.1	14.7	13.7	5.1	12.0	7.6
	5～10年未満	382	65.2	42.4	19.4	10.7	19.6	16.2	10.7	4.5	9.7	8.1
	10～20年未満	562	68.0	44.5	20.5	16.4	19.6	18.5	12.8	6.2	12.8	8.0
	20年以上	1,633	70.9	37.8	23.2	26.7	18.4	14.0	11.8	8.6	8.0	8.2
	生まれてからずっと	311	73.3	44.7	13.8	31.5	12.2	13.5	17.0	5.8	10.0	4.8

第2節 市政全般について

2-1 特に重要な施策

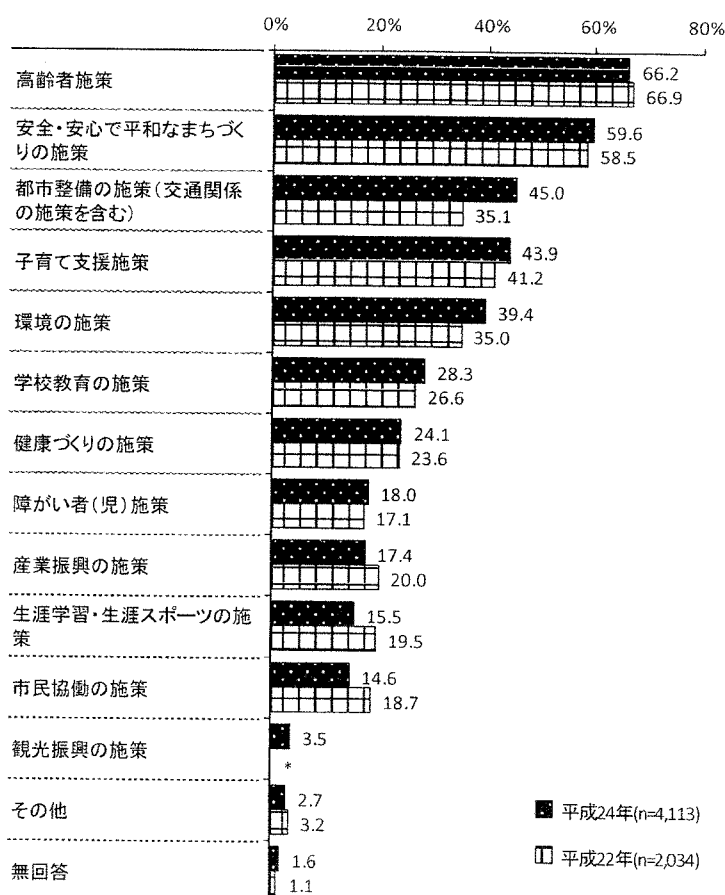
「高齢者施策」が6割半ば。

問4 次の施策の中で特に重要だと思うものは何ですか。(〇は5つまで)

特に重要と思う施策は「高齢者施策」が66.2%で最も多く、次いで「安全・安心で平和なまちづくりの施策」が59.6%、「都市整備の施策（交通関係の施策を含む）」が45.0%となっています。

前回調査との推移をみると、「市民協働の施策」は4.1ポイント、「生涯学習・生涯スポーツの施策」は4.0ポイント低くなっています。一方、「都市整備の施策」は9.9ポイント、「環境の施策」は4.4ポイントの増加となっています。

図 2- 1- 1



※「観光振興の施策」は平成24年度より追加

性別にみると、男性と女性で同じような傾向となっていますが、男性は「産業振興の施策」が6.0ポイント、「生涯学習・生涯スポーツの施策」が5.7ポイント高く、女性は「高齢者施策」が4.6ポイント高くなっています。

年齢別にみると、全年代で「安心で安全なまちづくり」が5割以上、多い年代では6割以上となっています。「子育て支援施策」は20代から30代で6割から7割弱、「高齢者施策」は特に50代から70歳以上で7割を超えています。

居住地区別にみると、「高齢者施策」は袖ヶ浦西、香澄・芝園で7割を超えています。「環境の施策」は谷津で4割半ば、「安全・安心で平和なまちづくりの施策」は向山で6割半ばと多くなっています。

表 2-1-1 力を入れるべき施策：性別・年齢別、居住地区別

		(%)														
		全 体 (n)	高 齢 者 施 策	障 が い 者 (児) 施 策	子 育 て 支 援 施 策	健 康 づ く り の 施 策	学 校 教 育 の 施 策	生 涯 学 習 ・ 生 涯 ス ポ ー ツ の 施 策	市 民 協 働 の 施 策	環 境 の 施 策	都 市 整 備 の 施 策 (交 通 関 係 の 施 策 を 含 む)	安 全 ・ 安 心 で 平 和 な ま ち づ く り の 施 策	産 業 振 興 の 施 策	観 光 振 興 の 施 策	そ の 他	無 回 答
全 体		4,113	66.2	18.0	43.9	24.1	28.3	15.5	14.6	39.4	45.0	59.6	17.4	3.5	2.7	1.6
性別・年齢別	男	1,784	63.6	16.0	42.3	24.6	27.1	18.7	16.1	41.8	48.0	57.4	20.8	4.3	3.0	0.8
	女	2,269	68.2	19.6	45.8	23.6	29.5	13.0	13.4	37.8	43.1	61.6	14.8	3.0	2.4	2.0
	20代	348	52.9	24.4	63.5	19.0	33.6	11.5	12.4	33.3	50.3	59.8	14.7	5.5	2.6	0.6
	30代	685	49.3	19.7	69.3	15.8	45.0	11.4	9.5	38.5	51.2	57.1	16.6	4.5	3.5	0.7
	40代	693	59.9	15.3	51.4	15.7	41.6	13.1	11.7	45.3	53.7	61.0	17.9	3.0	2.2	0.6
	50代	572	71.7	19.1	40.0	21.7	23.6	17.5	12.9	43.9	48.4	63.6	21.5	3.3	2.6	0.9
	60代	875	74.5	16.8	35.3	31.1	18.6	19.3	19.9	40.6	37.7	61.9	18.7	3.3	2.3	1.6
	70歳以上	918	77.7	16.6	22.8	33.4	16.3	17.3	17.1	34.3	37.0	55.7	14.7	2.9	2.8	3.5
居住地区別	谷津	361	57.6	14.4	47.9	24.1	33.0	12.7	13.3	46.0	51.2	64.5	15.5	3.0	2.2	0.6
	向山	392	67.9	19.9	43.4	25.0	23.2	16.3	15.1	42.9	38.3	65.6	16.8	6.6	3.1	1.3
	袖ヶ浦西	230	73.0	20.0	36.5	26.5	24.3	12.2	13.5	39.1	42.2	57.8	14.3	0.9	3.5	1.7
	袖ヶ浦東	104	68.3	14.4	44.2	20.2	27.9	16.3	16.3	40.4	51.9	61.5	13.5	3.8	4.8	1.0
	津田沼	407	65.8	17.4	47.7	23.6	29.0	17.0	11.5	41.8	42.0	61.7	19.4	3.7	2.5	1.7
	鷺沼・鷺沼台	304	65.5	14.1	44.4	21.1	28.9	16.4	14.1	37.2	52.3	52.6	17.4	4.9	2.0	1.0
	藤崎	345	61.2	17.1	46.7	20.9	31.3	15.9	18.6	41.7	45.2	57.4	20.3	2.6	2.0	2.0
	大久保・泉・本大久保	357	68.3	24.1	44.0	22.1	29.1	16.5	16.0	35.0	44.5	60.5	14.3	2.0	2.5	1.1
	本大久保・花咲・屋敷	391	68.5	21.5	46.5	24.6	28.9	14.1	14.1	36.6	46.5	57.5	19.7	2.8	3.3	1.0
	実穂・新栄	315	66.3	17.1	33.7	26.0	24.1	15.9	13.3	34.6	42.9	57.5	18.7	3.8	2.5	3.2
	実花	210	63.3	18.6	46.2	29.0	29.5	16.2	14.8	40.5	49.0	61.4	11.9	2.9	1.4	1.9
	東習志野	298	67.8	21.8	45.3	23.2	34.6	14.8	14.8	33.6	41.3	58.7	17.4	3.7	2.0	1.7
	秋津・茜浜	206	69.9	12.6	42.2	29.6	22.3	19.4	16.0	42.7	37.1	54.4	17.0	1.9	4.4	1.0
	香澄・芝園	165	70.9	10.3	43.0	22.4	29.1	13.9	13.3	40.6	49.1	61.8	23.0	7.9	2.4	1.8

2-3 具体的に取り組むべき施策

〔1〕 高齢者施策

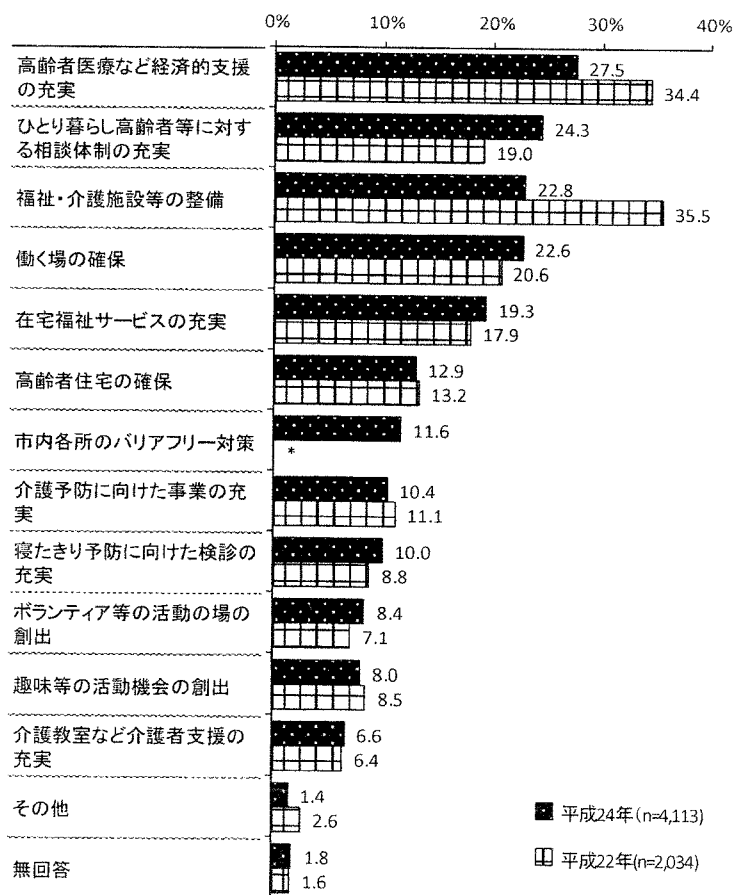
「福祉・介護施設等の整備」が3割弱。

問6 高齢者施策として特に取り組むべきだと思うものは何ですか。(〇は2つまで)

高齢者施策として特に取り組むべきと思うものは「高齢者医療など経済的支援の充実」が27.5%で最も多く、次いで「ひとり暮らし高齢者等に対する相談体制の充実」が24.3%、「福祉・介護施設等の整備」が22.8%となっています。

前回調査との推移をみると、「福祉・介護施設等の整備」は12.7ポイント、「高齢者医療など経済的支援の充実」は6.9ポイント減少していますが、「ひとり暮らし高齢者等に対する相談体制の充実」は5.3ポイント増加しています。

図 2-3-1



※「市内各所のバリアフリー対策」は平成24年度より追加

性別にみると、男性は「働く場の確保」が4.1ポイント高く、女性は「在宅福祉サービスの充実」が1.1ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「ひとり暮らし高齢者等に対する相談体制の充実」は全年代において2割以上を占め、「高齢者医療など経済的支援の充実」は30代を除いて2割を超え、60代以上では3割を超えています。「働く場の確保」は30代、40代で3割を超えています。

居住地区別にみると、「高齢者住宅の確保」は袖ヶ浦西で2割強、「ひとり暮らし高齢者等に対する相談体制の充実」は袖ヶ浦東で3割と多くなっています。

表 2- 3- 1 高齢者施策：性別・年齢別、居住地区別

(%)

		全 体 (n)	高 齢 者 住 宅 の 確 保	働 く 場 の 確 保	趣 味 等 の 活 動 機 会 の 創 出	ボ ラ ン テ ィ ア 等 の 活 動 の 場 の 創 出	寝 た き り 予 防 に 向 け た 検 診 の 充 実	介 護 予 防 に 向 け た 事 業 の 充 実	在 宅 福 祉 サ ー ビ ス の 充 実	福 祉 ・ 介 護 施 設 等 の 整 備	高 齢 者 医 療 な ど 経 済 的 支 援 の 充 実	介 護 教 室 な ど 介 護 者 支 援 の 充 実	ひ と り 暮 ら し 高 齢 者 等 に 対 す る 相 談 体 制 の 充 実	市 内 各 所 の バ リ ア ン フ ー 対 策	そ の 他	無 回 答
全 体		4,113	12.9	22.6	8.0	8.4	10.0	10.4	19.3	22.8	27.5	6.6	24.3	11.6	1.4	1.8
性別・年齢別	男	1,784	12.1	25.1	9.0	9.8	10.1	11.2	17.0	22.2	28.0	5.9	22.8	11.0	1.8	1.2
	女	2,269	13.4	21.0	7.3	7.1	9.8	9.8	21.1	23.4	27.1	7.2	25.4	12.3	1.1	2.0
	20代	348	11.5	26.7	15.5	7.2	9.2	9.5	16.7	18.7	22.1	7.5	23.9	19.0	1.7	0.6
	30代	685	11.4	31.4	7.6	11.1	7.3	7.6	20.6	21.0	18.7	7.9	24.1	13.7	1.5	1.8
	40代	693	13.9	32.0	8.2	8.1	9.1	8.9	21.2	21.8	22.8	7.5	21.5	11.5	1.2	0.9
	50代	572	15.7	26.2	7.0	7.9	7.2	11.0	19.4	25.5	28.7	6.3	25.2	8.4	1.4	1.4
	60代	875	12.1	20.3	7.3	9.3	9.8	10.9	18.3	24.7	32.0	6.1	24.7	10.4	1.1	0.8
	70歳以上	918	12.5	7.6	6.5	6.2	15.0	13.4	19.0	22.8	34.6	5.4	26.0	10.5	1.6	3.7
居住地区別	谷津	361	13.9	24.4	10.2	11.1	9.1	10.8	18.8	24.1	21.3	6.6	22.4	14.7	0.3	1.4
	向山	392	15.1	21.7	6.6	7.7	10.2	11.0	19.6	24.2	25.8	6.6	26.3	9.9	2.8	1.5
	袖ヶ浦西	230	23.0	17.0	8.7	4.8	7.8	8.3	13.5	22.2	33.0	5.7	28.7	11.3	1.3	3.0
	袖ヶ浦東	104	11.5	18.3	12.5	5.8	12.5	14.4	20.2	18.3	25.0	5.8	31.7	8.7	1.0	1.9
	津田沼	407	10.3	21.4	6.1	9.6	10.6	12.0	18.7	24.6	26.3	6.6	23.6	14.5	0.7	2.0
	鷺沼・鷺沼台	304	11.5	22.4	7.6	9.2	12.2	13.5	19.1	24.3	25.7	8.9	23.0	9.9	1.3	0.7
	藤崎	345	10.4	24.1	6.1	8.7	8.4	9.0	22.3	28.7	27.0	8.1	20.9	11.6	1.4	1.4
	人久保・泉・本久保	357	13.4	24.1	7.3	8.1	10.1	9.8	19.6	19.9	28.3	5.0	24.9	13.1	0.8	1.4
	本久保・花咲・屋敷	391	10.0	21.0	7.7	9.0	12.0	11.8	20.5	24.6	27.6	6.6	21.7	11.5	2.3	1.5
	実穂・新栄	315	9.5	24.4	11.4	9.2	9.5	6.0	16.8	20.3	28.9	8.6	27.0	10.8	1.6	1.6
	実花	210	11.9	28.6	6.7	5.2	10.0	9.0	20.5	21.0	31.0	5.2	23.8	10.0	1.0	2.9
	東習志野	298	13.1	24.5	9.1	6.7	7.0	7.7	23.2	18.5	28.9	5.0	28.9	10.4	1.0	3.0
	秋津・茜浜	206	16.5	19.4	6.3	6.8	11.2	13.1	18.9	20.9	30.1	6.3	21.8	10.7	1.9	1.0
	香澄・芝園	165	13.9	24.8	9.1	9.7	10.9	13.3	16.4	20.6	31.5	4.8	20.6	10.3	1.2	-

〔2〕 障害者（児）施策

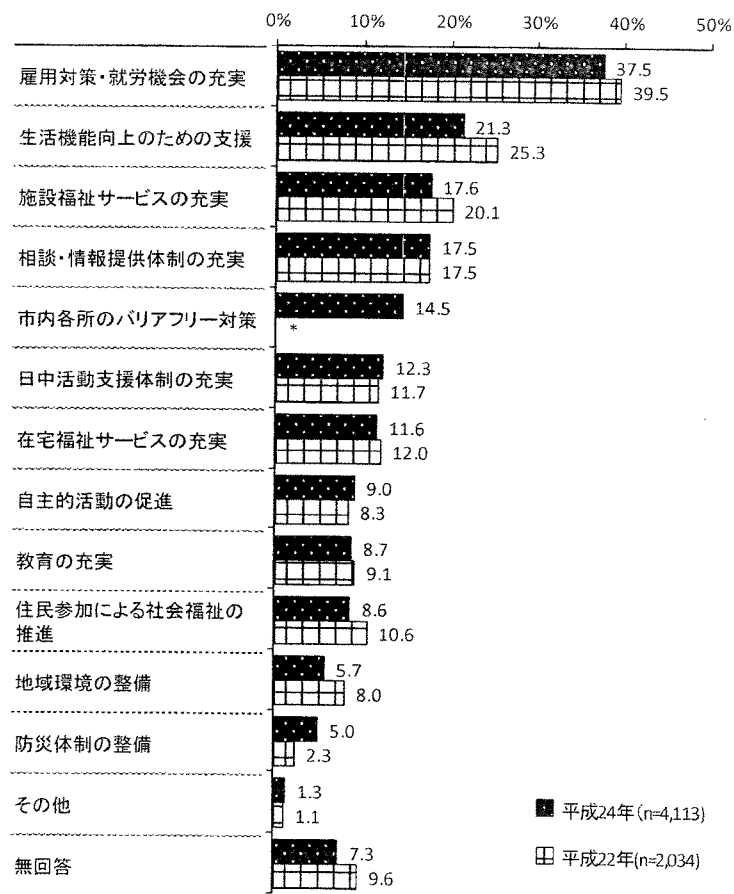
「雇用対策・就労機会の充実」が4割弱。

問7 障がい者（児）施策として特に取り組むべきだと思うものは何ですか。（〇は2つまで）

障害者（児）施策として特に取り組むべきと思うものは「雇用対策・就労機会の充実」が37.5%で最も多く、次いで「生活機能向上のための支援」が21.3%、「施設福祉サービスの充実」が17.6%となっています。

前回調査との推移をみると、「生活機能向上のための支援」が4ポイント増加しています。

図 2- 3- 2



※「市内各所のバリアフリー対策」は平成24年度より追加

性別にみると、男性と女性との差はあまりみられません。

年齢別にみると、「教育の充実」は若い年齢ほど割合が高く、年齢が高くなるにつれて減少傾向になっています。「雇用対策・就労機会の充実」は30代から50代で4割半ばとなっています。

居住地区別にみると、「雇用対策・就労機会の充実」は袖ヶ浦東で4割半ばと多くなっています。

表 2- 3- 2 障害者施策：性別・年齢別、居住地区別

(%)

		全 体 (n)	住 民 参 加 に よ る 社 会 福 祉 の 推 進	相 談 ・ 情 報 提 供 体 制 の 充 実	在 宅 福 祉 サ ー ビ ス の 充 実	施 設 福 祉 サ ー ビ ス の 充 実	日 中 活 動 支 援 体 制 の 充 実	援 生活 機 能 向 上 の た め の 支 援	雇 用 対 策 ・ 就 労 機 会 の 充 実	地 域 環 境 の 整 備	防 災 体 制 の 整 備	教 育 の 充 実	自 主 的 活 動 の 促 進	市 内 各 所 の バ リ ア フ リ ー 対 策	そ の 他	無 回 答
全体		4,113	8.6	17.5	11.6	17.6	12.3	21.3	37.5	5.7	5.0	8.7	9.0	14.5	1.3	7.3
性別・年齢別	男	1,784	9.5	17.5	12.5	18.0	11.0	21.4	39.5	6.4	4.9	7.9	10.2	13.3	1.3	5.7
	女	2,269	7.7	17.5	10.8	17.5	13.6	21.2	36.2	5.3	5.0	9.3	8.2	15.5	1.3	8.4
	20代	348	8.0	17.8	7.8	12.9	13.5	21.6	41.7	8.9	3.7	14.7	8.6	17.5	2.0	2.6
	30代	685	6.6	17.7	9.2	15.2	15.6	17.7	47.3	6.0	3.6	14.0	6.4	14.6	1.3	3.8
	40代	693	5.8	19.6	10.1	16.5	15.3	24.1	43.4	4.8	5.1	10.2	6.6	13.7	1.0	3.2
	50代	572	8.4	16.8	12.1	17.5	15.0	22.2	44.2	3.7	3.0	8.9	9.6	13.3	1.0	4.9
	60代	875	11.3	16.6	12.3	19.1	13.1	21.9	35.7	5.5	4.0	4.9	11.3	13.9	1.5	7.8
	70歳以上	918	9.8	17.2	15.0	20.8	4.8	20.9	21.9	6.5	8.5	4.4	10.6	15.4	1.1	15.6
居住地区別	谷津	361	7.8	17.2	10.5	18.3	11.6	19.1	42.4	7.8	3.6	8.6	11.6	14.7	0.3	7.2
	向山	392	8.2	15.3	11.0	18.4	13.5	24.7	43.9	5.6	2.3	7.1	7.1	16.1	1.0	6.6
	袖ヶ浦西	230	9.6	15.7	8.3	17.8	8.3	22.2	34.3	4.3	5.2	7.8	7.4	16.1	2.2	11.7
	袖ヶ浦東	104	12.5	17.3	5.8	16.3	7.7	20.2	45.2	8.7	4.8	12.5	10.6	13.5	1.0	6.7
	津田沼	407	6.4	17.2	12.3	19.9	14.0	20.6	35.9	5.2	4.9	9.8	6.4	17.7	0.7	6.4
	鷺沼・鷺沼台	304	5.9	18.4	11.5	19.7	13.8	19.1	37.5	5.6	5.9	8.2	6.9	13.8	1.6	6.6
	藤崎	345	9.6	17.4	9.9	15.4	13.0	24.1	40.6	5.2	4.3	9.6	7.0	12.2	1.2	7.5
	大久保・泉・本大久保	357	9.8	17.4	12.9	16.5	14.6	23.0	34.2	4.8	5.6	9.2	6.7	14.3	1.7	6.4
	本大久保・花咲・屋敷	391	8.7	21.5	14.1	17.1	12.0	19.4	34.3	5.6	6.9	8.7	9.7	13.8	2.0	6.1
	実榎・新栄	315	7.9	16.2	14.3	18.4	11.7	18.1	33.7	5.4	7.3	11.1	9.5	15.6	1.3	7.0
	実花	210	11.0	18.6	11.0	18.1	13.8	22.9	35.2	6.2	2.4	4.8	13.3	15.2	1.4	7.6
	東習志野	298	9.7	19.5	12.8	15.1	11.4	18.5	37.6	5.4	5.0	10.7	10.7	15.8	0.3	6.7
	秋津・茜浜	206	9.2	15.0	10.7	19.9	9.2	22.8	34.5	5.8	5.8	4.9	14.1	10.2	1.9	9.7
	香澄・芝園	165	7.9	18.2	10.3	14.5	12.7	26.7	37.6	7.3	6.7	5.5	12.1	9.7	1.8	7.3

〔3〕 子育て支援施策

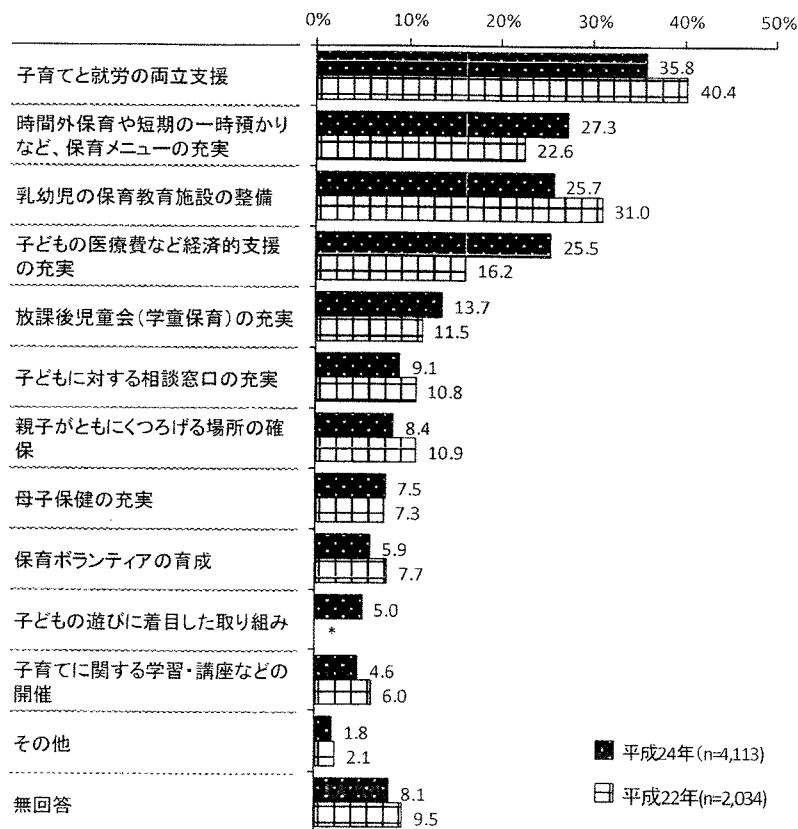
「子育てと就労の両立支援」が3割半ば。

問8 子育て支援施策として特に取り組むべきだと思うものは何ですか。(〇は2つまで)

子育て支援施策として特に取り組むべきと思うものは「子育てと就労の両立支援」が35.8%で最も多く、次いで「時間外保育や短期の一時預かりなど、保育メニューの充実」が27.3%、「乳幼児の保育教育施設の整備」が25.7%となっています。

前回調査との推移をみると、「子どもの医療費など経済的支援の充実」が9.3ポイント、「時間外保育や短期の一時預かりなど、保育メニューの充実」が4.7ポイント増加していますが、「乳幼児の保育教育施設の整備」が5.3ポイント、「子育てと就労の両立支援」が4.6ポイント減少しています。

図 2- 3- 3



※「子どもの遊びに着目した取り組み」は平成24年度より追加

性別にみると、男性と女性との差はあまりみられません、男性は「乳幼児の保育教育施設の整備」が4ポイント、女性は「子どもの医療費など経済的支援の充実」が5.1ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「子育てと就労の両立支援」は20代から60代まで3割半ばから4割弱となっています。「子どもの医療費など経済的支援の充実」は20代から40代で3割半ばとなっています。

居住地区別にみると、「乳幼児の保育教育施設の整備」は谷津で3割強、「子育てと就労の両立支援」は秋津・茜浜で4割と多くなっています。

表 2- 3- 3 子育て支援施策：性別・年齢別、居住地区別

		全 体 (n)	乳幼児の保育教育施設の整備	放課後児童会(学童保育)の充実	子育てと就労の両立支援	母子保健の充実	時間外保育や短期の一時預かりなど、保育メニューの充実	保育ボランティアの育成	子育てに関する学習・講座などの開催	親子がともにくつろげる場所の確保	子どもの遊びに着目した取り組み	子どもに対する相談窓口の充実	子どもの医療費など経済的支援の充実	その他	無回答
全体		4,113	25.7	13.7	35.8	7.5	27.3	5.9	4.6	8.4	5.0	9.1	25.5	1.8	8.1
性別・年齢別	男	1,784	28.1	12.0	38.7	8.3	26.3	5.7	4.9	9.6	5.9	8.4	22.8	1.8	7.0
	女	2,269	24.1	15.2	33.7	6.9	28.4	6.0	4.4	7.3	4.2	9.7	27.9	1.6	8.7
	20代	348	27.9	7.5	39.7	12.1	29.3	3.2	8.3	9.8	5.5	8.3	34.5	0.6	1.7
	30代	685	28.3	14.5	38.8	7.3	29.1	3.9	5.0	10.8	4.8	5.4	36.5	1.5	2.0
	40代	693	25.1	15.4	36.9	5.8	29.1	4.6	4.3	6.3	4.8	7.8	36.1	2.9	1.9
	50代	572	30.8	13.6	38.1	6.8	30.2	7.3	4.2	5.9	3.7	11.2	19.9	2.3	5.6
	60代	875	26.5	15.9	37.0	7.4	28.7	7.5	4.0	7.3	4.8	10.3	18.2	1.0	9.3
	70歳以上	918	19.6	12.5	28.9	7.7	20.9	6.8	3.9	10.0	5.8	11.0	16.6	2.0	19.9
居住地区別	谷津	361	33.0	15.0	32.7	7.2	29.6	4.4	4.2	10.8	3.6	8.0	25.2	1.7	7.2
	向山	392	24.7	12.8	35.7	8.2	29.8	6.9	4.8	9.7	3.3	10.2	23.2	2.3	9.2
	袖ヶ浦西	230	27.0	14.8	37.0	7.8	24.3	4.3	2.2	6.1	5.2	7.8	27.0	0.9	12.2
	袖ヶ浦東	104	26.9	16.3	33.7	11.5	28.8	3.8	5.8	7.7	4.8	7.7	21.2	1.0	9.6
	津田沼	407	26.0	13.8	38.3	7.4	28.3	3.9	6.1	7.4	4.7	8.4	24.3	1.5	7.4
	鷺沼・鷺沼台	304	23.0	11.5	36.5	7.9	25.7	5.6	5.9	6.9	8.6	8.2	29.3	2.3	6.9
	藤崎	345	29.0	13.9	35.9	9.6	25.2	8.4	4.9	5.2	2.3	8.7	25.2	2.3	6.7
	大久保・泉・本大久保	357	23.2	16.0	36.1	9.2	26.3	6.7	5.3	9.0	5.6	10.6	24.4	1.1	6.4
	本大久保・花咲・屋敷	391	23.5	12.0	33.8	7.2	31.2	5.4	2.8	9.0	3.6	12.3	25.8	3.1	7.7
	実籾・新菜	315	21.6	12.1	37.8	4.1	25.1	7.0	5.1	10.5	7.0	9.5	25.4	1.6	7.9
	実花	210	28.6	12.9	33.3	6.2	28.6	5.7	4.3	10.0	4.8	11.0	25.7	1.0	7.6
	東習志野	298	21.8	16.1	36.2	4.7	24.8	5.0	6.0	8.7	3.7	10.7	29.9	0.7	9.1
	秋津・茜浜	206	29.6	13.6	40.8	8.7	22.3	7.8	2.4	6.8	10.7	5.8	20.9	2.4	8.3
	香澄・芝副	165	25.5	14.5	33.9	7.9	30.9	6.1	2.4	7.3	4.8	4.2	29.7	1.8	8.5

〔6〕 生涯学習・生涯スポーツの施策

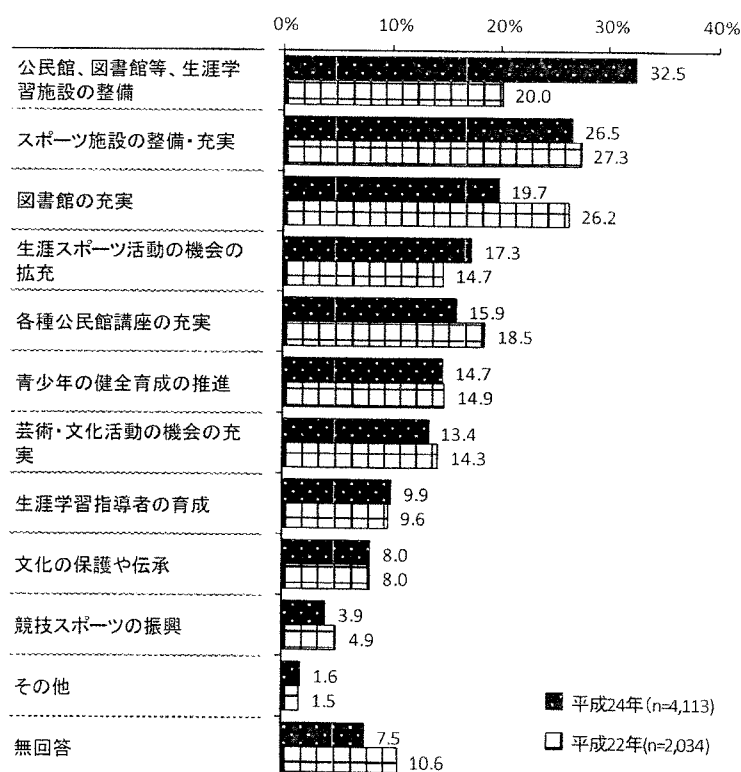
「スポーツ施設の整備・充実」が2割後半。

問11 生涯学習・生涯スポーツの施策として特に取り組むべきだと思うものは何ですか。(〇は2つまで)

生涯学習・生涯スポーツの施策として特に取り組むべきと思うものは「公民館、図書館等、生涯学習施設の整備」が32.5%で最も多く、次いで「スポーツ施設の整備・充実」が26.5%、「図書館の充実」が19.7%となっています。

前回調査との推移をみると、「公民館、図書館等、生涯学習施設の整備」が12.5ポイント増加していますが、「図書館の充実」が6.5ポイント減少しています。

図 2- 3- 6



性別にみると、男性は「スポーツ施設の整備・充実」が8.2ポイント高く、女性は「各種公民館講座の充実」が7.8ポイント高くなっています。

年齢別にみると、「スポーツ施設の整備・充実」は20代から40代で3割強から4割、「青少年の健全育成の推進」は70歳以上で2割強となっています。「図書館の整備・充実」は年齢が高くなるにつれて減少傾向となっています。

居住地区別にみると、「公民館、図書館等、生涯学習施設の整備」は鷺沼・鷺沼台、香澄・芝園で3割半ば以上、「スポーツ施設の整備・充実」は谷津と藤崎で3割強と多くなっています。

表 2-3-6 生涯学習・生涯スポーツの施策：性別・年齢別、居住地区別

		(%)												
		全 体 (n)	各種公民館講座の充実	公民館、図書館等、生涯学習施設の整備	スポーツ施設の整備・充実	図書館の充実	芸術・文化活動の機会の充実	文化の保護や伝承	生涯学習指導者の育成	生涯スポーツ活動の機会の拡充	競技スポーツの振興	青少年の健全育成の推進	その他	無回答
全体		4,113	15.9	32.5	26.5	19.7	13.4	8.0	9.9	17.3	3.9	14.7	1.6	7.5
性別・年齢別	男	1,784	11.5	31.3	31.3	18.7	11.9	9.4	10.9	19.9	5.8	15.5	1.8	5.6
	女	2,269	19.3	33.8	23.1	20.6	14.8	6.9	8.9	15.2	2.4	13.9	1.4	8.7
	20代	348	9.8	32.5	39.9	25.0	11.8	7.2	4.0	20.1	10.3	10.3	0.9	4.0
	30代	685	15.6	35.3	36.5	27.9	11.7	8.0	4.8	16.2	4.7	8.6	1.9	2.6
	40代	693	13.1	35.8	33.2	26.6	14.0	7.2	5.9	16.6	4.9	10.5	2.2	4.0
	50代	572	17.0	37.2	25.3	21.0	16.1	9.4	8.6	17.3	3.0	11.9	1.9	4.0
	60代	875	18.6	30.3	19.0	14.2	15.5	8.1	12.9	20.9	2.4	18.9	0.7	9.3
	70歳以上	918	17.3	27.2	16.7	10.6	11.5	7.7	16.7	14.3	2.2	22.1	1.9	15.4
居住地区別	谷津	361	17.5	33.2	31.3	17.7	16.9	9.4	8.3	18.0	3.3	12.2	0.3	6.6
	向山	392	19.4	32.7	27.0	21.4	17.6	7.7	7.4	14.5	2.8	10.5	2.6	7.1
	袖ヶ浦西	230	17.8	24.3	18.3	17.4	13.5	7.4	14.3	16.1	4.8	13.9	2.2	14.3
	袖ヶ浦東	104	16.3	32.7	23.1	15.4	16.3	5.8	6.7	16.3	5.8	21.2	1.9	6.7
	津田沼	407	15.0	34.6	27.0	24.3	13.0	8.6	7.4	19.2	2.9	12.8	1.7	5.9
	鷺沼・鷺沼台	304	17.8	35.9	27.3	22.4	14.1	7.2	8.2	15.1	3.6	12.8	2.0	6.6
	藤崎	345	12.2	31.0	31.3	20.0	11.0	7.8	9.9	16.2	4.3	13.3	1.7	7.8
	大久保・泉・本人久保	357	15.7	33.9	24.6	22.1	10.1	7.3	10.9	17.1	4.2	17.9	1.1	7.0
	本大久保・花咲・屋敷	391	17.6	33.2	24.8	20.2	11.3	7.7	11.3	17.1	5.6	11.3	3.6	7.2
	実祝・新栄	315	11.7	32.7	28.3	12.7	14.9	10.5	12.1	16.2	4.8	16.5	1.0	7.0
	実花	210	15.7	31.4	25.2	18.6	13.3	7.1	9.5	21.9	2.9	21.4	1.9	6.7
	東習志野	298	10.4	31.9	28.5	18.8	10.1	8.4	11.4	21.5	2.7	19.1	0.7	9.4
	秋津・茜浜	206	21.4	30.6	18.9	19.9	14.1	4.4	10.2	17.0	3.9	20.4	1.0	7.3
	香澄・芝園	165	17.0	35.2	26.7	15.8	13.9	10.3	12.1	17.6	4.2	14.5	-	6.1

第3節 公共施設について

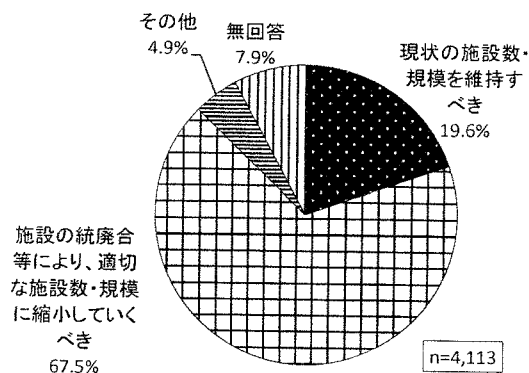
3-1 公共施設の施設数・規模について

「施設の統廃合等により、適切な施設数・規模に縮小していくべき」が7割弱。

問19 習志野市の公共施設、特に建物は老朽化が進み、耐震補強、建て替えが急務となっています。しかし、そのためには多額の経費が必要であり、現在の施設数・規模を維持したまま、改修・改築を行っていくことは不可能であるとの試算結果が出ています。施設数や規模について、どう考えますか。(〇は1つまで)

公共施設の数や規模については「施設の統廃合等により、適切な施設数・規模に縮小していくべき」が67.5%で最も多く、次いで「現状の施設数・規模を維持すべき」が19.6%となっています。

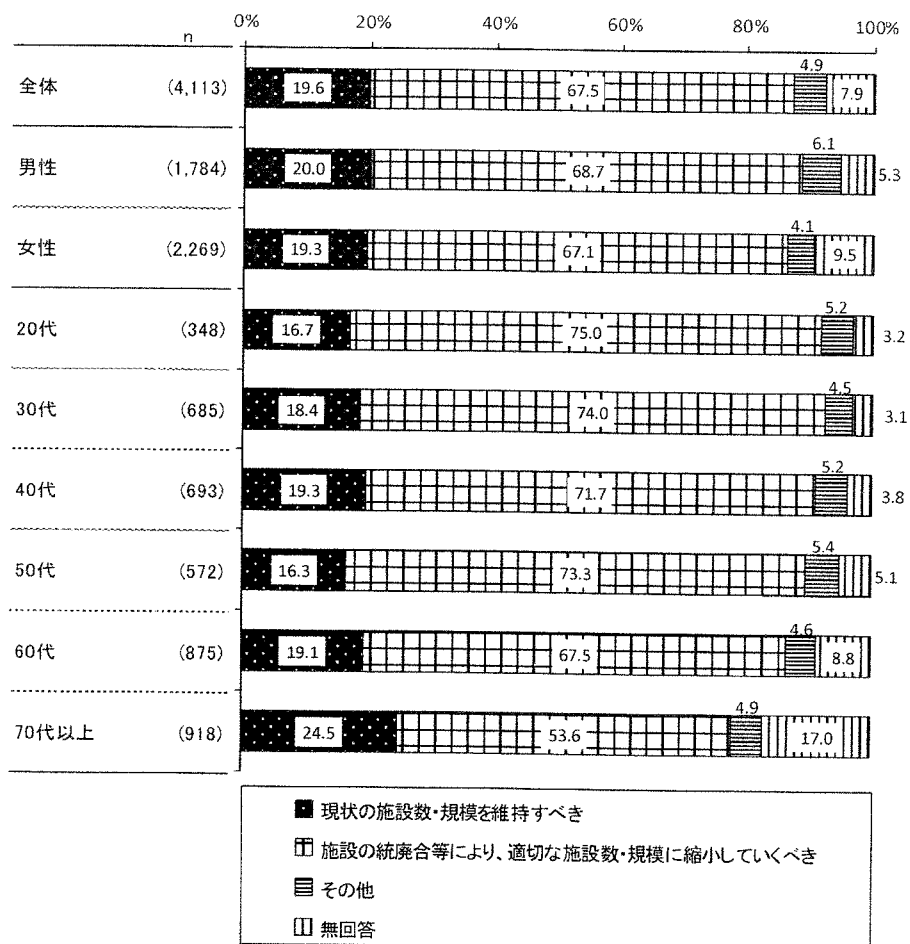
図 3- 1- 1



性別にみると、男性と女性で同じような傾向となっています。

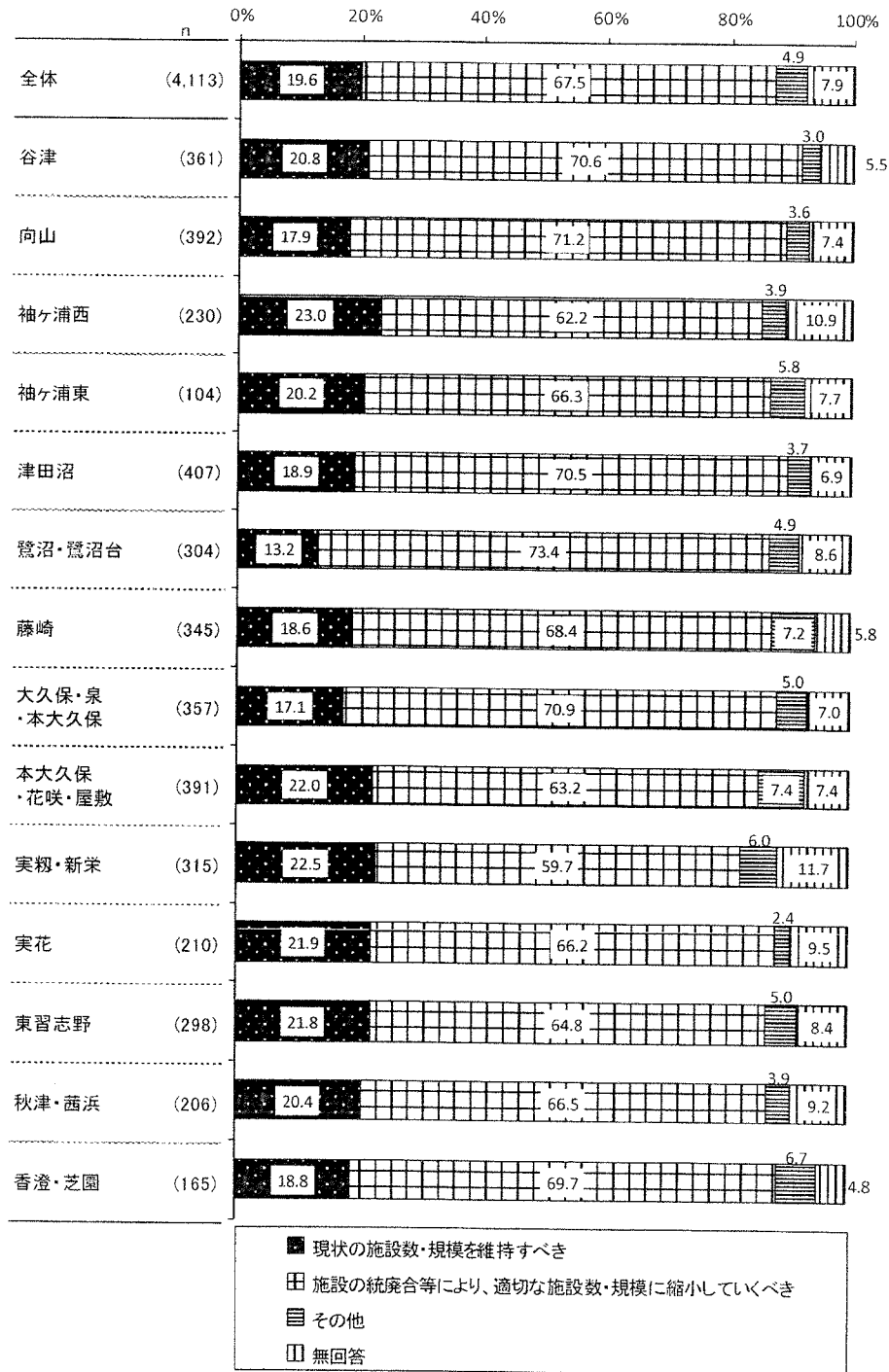
年齢別にみると、「施設の統廃合等により、適切な施設数・規模に縮小していくべき」は20代から50代で7割以上ですが、60代を超えると減少傾向となっており、60代で7割弱、70歳以上で5割強となっています。

図 3- 1- 2 公共施設の施設数・規模：性別・年齢別



居住地区別にみると、「施設の統廃合等により、適切な施設数・規模に縮小していくべき」は鷺沼・鷺沼台で7割強と多く、比べて実籾・新栄では6割弱と少なくなっています。

図 3- 1- 3 公共施設の施設数・規模：居住地区別

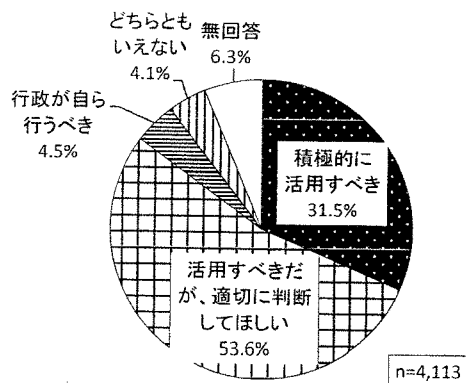


3-2 公共施設再生にあたっての民間事業者の活用について 「活用すべきだが、適切に判断してほしい」が5割強。

問20 公共施設の建て替え、維持保全のためには、多額の経費や様々な技術・ノウハウが必要です。現在は、民間事業者の資金や技術力、アイデアを活用する様々な方法が開発、制度化されています。習志野市が取り組む公共施設再生にあたって、このような民間事業者の力を活用することについてどう考えますか。(1つだけに○)

公共施設再生の民間業者活用については「活用すべきだが、適切に判断してほしい」が53.6%で最も多く、次いで「積極的に活用すべき」が31.5%となっています。

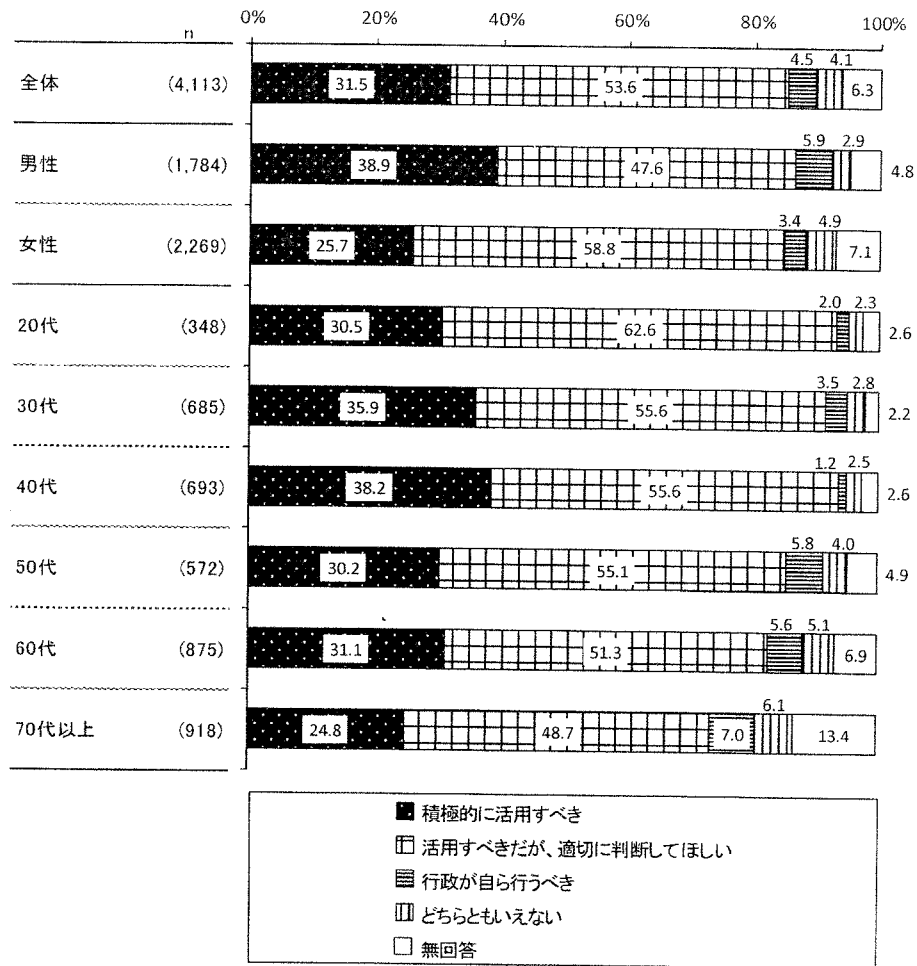
図 3- 2- 1



性別にみると、男性は「積極的に活用すべき」が 13.2 ポイント高く、女性は「活用すべきだが、適切に判断してほしい」が 11.2 ポイント高くなっています。

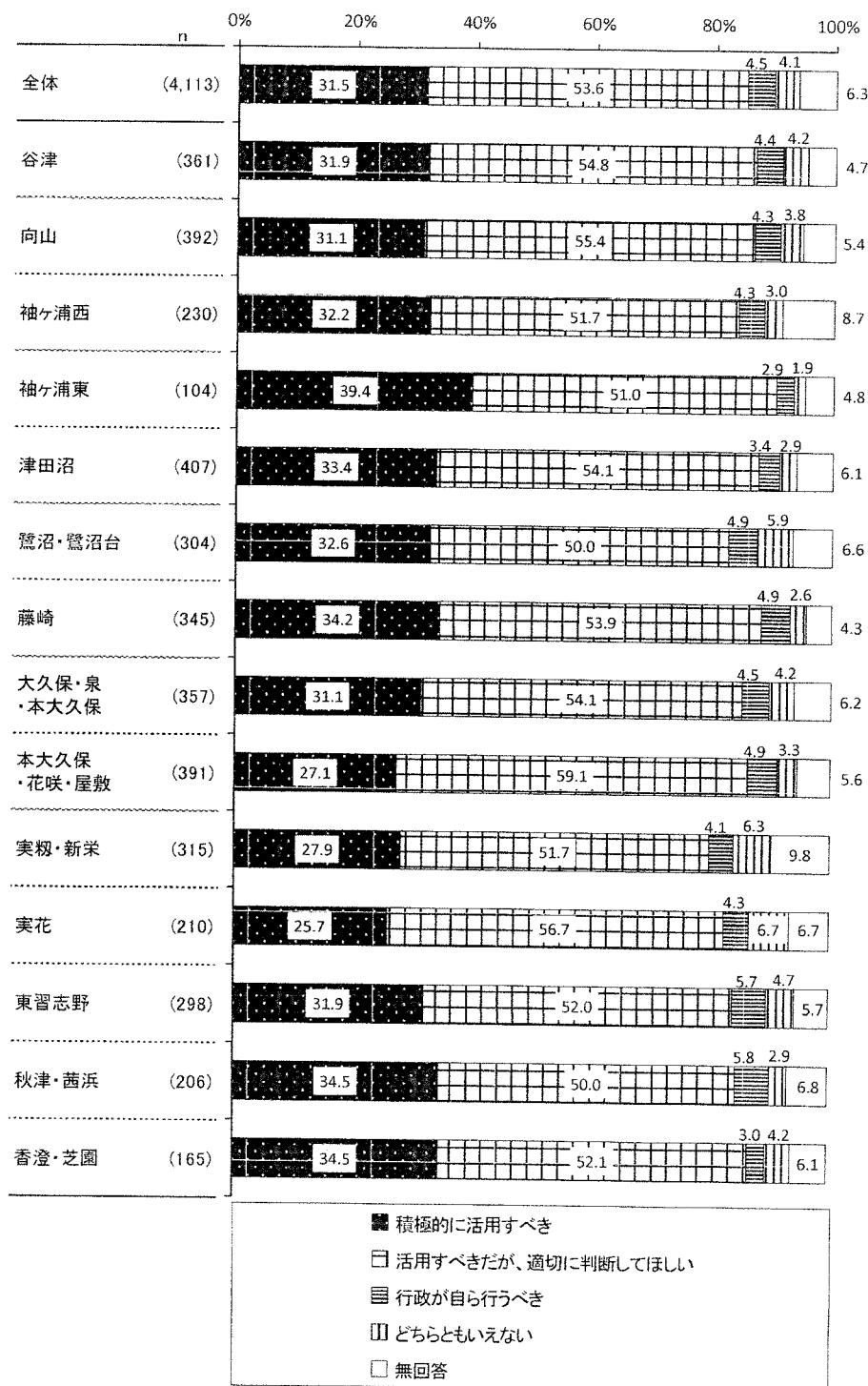
年齢別にみると、「積極的に活用すべき」は 40 代で 4 割弱となっている一方、「活用すべきだが、適切に判断してほしい」は 20 代で 6 割強と多くなっています。

図 3-2-2 民間事業者を活用した公共施設再生：性別・年齢別



居住地区別にみると、「積極的に活用すべき」は袖ヶ浦東で4割弱となり、「活用すべきだが、適切に判断してほしい」は本大久保・花咲・屋敷で6割弱となっています。

図 3- 2- 3 民間事業者を活用した公共施設再生：居住地区別



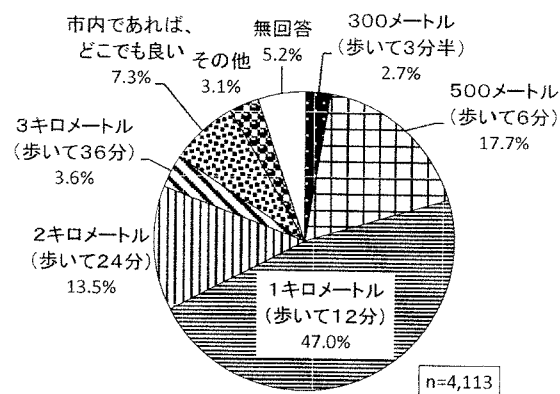
3-3 公共施設までの適正距離

「1キロメートル」が4割半ば以上。

問21 公共施設までの距離は、どの程度の距離であれば不都合がないと考えますか。(1つだけに○)

公共施設までの距離で望ましいのは「1キロメートル(歩いて12分)」が47.0%で最も多く、次いで「500メートル(歩いて6分)」が17.7%、「2キロメートル(歩いて24分)」が13.5%となっています。

図 3-3-1



性別にみると、男性と女性で同じような傾向となっています。
 年齢別にみると、年代間でも大きな差はありません。
 居住地区別にみると、「1キロメートル（歩いて12分）」は津田沼で5割強と多い一方、実柁・新栄では4割弱となっています。

表 3- 3- 1 公共施設までの適正距離：性別・年齢別、居住地区別

		全 体 (n)	3 0 0 メ ー ト ル (歩 い て 3 分 半)	5 0 0 メ ー ト ル (歩 い て 6 分)	1 キ ロ メ ー ト ル (歩 い て 1 2 分)	2 キ ロ メ ー ト ル (歩 い て 2 4 分)	3 キ ロ メ ー ト ル (歩 い て 3 6 分)	市 内 で あ れ ば、 ど こ で も 良 い	そ の 他	無 回 答
全 体		4,113	2.7	17.7	47.0	13.5	3.6	7.3	3.1	5.2
性別・年齢別	男	1,784	2.7	17.5	45.7	13.5	3.9	8.7	3.4	4.5
	女	2,269	2.6	17.9	48.1	13.6	3.4	6.2	2.8	5.4
	20代	348	2.9	19.5	50.6	13.8	4.0	3.7	3.4	2.0
	30代	685	2.2	20.1	48.5	12.7	3.6	7.3	3.4	2.2
	40代	693	2.7	17.7	47.3	14.4	2.7	8.4	3.8	2.9
	50代	572	1.9	15.7	50.7	10.5	3.3	9.8	4.0	4.0
	60代	875	2.1	13.9	45.5	16.3	5.7	7.7	2.6	6.2
	70歳以上	918	4.0	20.0	43.4	12.5	2.3	6.1	2.1	9.6
居住地区別	谷津	361	2.2	21.1	51.0	13.3	2.2	5.5	1.4	3.3
	向山	392	2.8	18.6	47.4	12.8	4.3	5.4	3.1	5.6
	袖ヶ浦西	230	4.8	22.2	43.0	15.7	3.9	5.7	1.3	3.5
	袖ヶ浦東	104	6.7	14.4	40.4	16.3	5.8	7.7	1.9	6.7
	津田沼	407	1.5	19.4	52.1	9.6	3.9	5.9	2.7	4.9
	鷺沼・鷺沼台	304	1.6	14.5	51.3	13.2	3.3	9.2	2.0	4.9
	藤崎	345	2.9	17.4	42.0	18.3	4.3	7.2	3.8	4.1
	大久保・泉・本大久保	357	1.4	17.4	46.5	11.2	3.6	9.5	5.9	4.5
	本大久保・花咲・屋敷	391	2.3	13.6	46.8	12.3	3.3	11.3	4.9	5.6
	実柁・新栄	315	5.4	20.6	39.4	14.0	4.1	7.6	2.2	6.7
	実花	210	2.4	13.8	51.9	12.4	2.9	7.1	2.4	7.1
	東習志野	298	2.7	19.8	47.0	13.4	2.3	5.4	4.0	5.4
	秋津・茜浜	206	2.9	18.0	44.7	17.0	3.4	5.8	2.9	5.3
	香澄・芝園	165	1.2	12.7	48.5	17.0	4.8	9.1	2.4	4.2

3-4 各施設の優先順位

「小・中学校」が1位。

問22 将来の習志野市にとって、大切だと思う施設について、優先順位を番号としてつけてください。

将来の習志野市に大切と思う施設で1位に挙げられたものは「小・中学校」が1,432人で最も多く、次いで「高齢者福祉施設」が709人、「保育所」が543人となっています。2位に挙げられたものは「保育所」が583人で最も多く、次いで「高等学校」と「幼稚園」がそれぞれ530人となっています。3位に挙げられたものは「保育所」が最も多く546人で、次いで「幼稚園」が515人、「小・中学校」が416人となっています。

図 3-4-1

(人)

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
小・中学校	1,432	387	416	181	123	42	15	11	7	1
高等学校	47	530	182	279	160	60	38	23	17	14
鹿野山少年自然の家等の校外学習施設	12	25	60	51	81	40	21	17	20	14
給食センター	21	65	136	129	173	60	41	38	23	29
幼稚園	152	530	515	281	166	64	35	20	13	10
保育所	543	583	546	384	198	61	26	13	14	12
公民館	34	70	121	164	202	87	72	44	40	30
コミュニティセンター	41	109	117	183	203	73	55	42	31	32
図書館	116	147	214	274	311	121	80	59	52	37
文化ホール等のホール機能	42	83	86	108	143	58	42	49	28	40
野球場・サッカー場・テニスコート	25	43	63	96	114	42	31	27	25	37
体育館	17	22	58	70	96	44	39	31	35	36
高齢者福祉施設	709	367	346	370	386	121	71	40	31	20
障がい者（児）福祉施設	93	257	226	319	311	146	56	49	46	17
ヘルスステーション等の保健施設	93	240	240	288	307	107	72	50	38	45
市営住宅	77	74	89	86	133	46	25	25	19	12
勤労会館等の勤労者施設	14	23	31	37	60	21	15	10	8	10
谷津干潟自然観察センター等の自然環境保全施設	61	39	76	102	152	56	32	22	19	17
市役所連絡所機能	246	128	174	211	281	90	43	44	24	27
その他	52	26	20	24	26	10	5	1	0	2